

WIND FROM ZENO

ふれあい

社会福祉法人「ゼノ」少年牧場

2024.5.20 No.173

〒720-0311 広島県福山市沼隈町草深 1212
TEL(084)987-0357 FAX(084)987-3185

発行人 實子丸 周吾 編集 ふれあい編集委員会
題字 大楽 華雪(毎日書道展評議員・審査員)

2024 (令和6) 年度を迎えて

新年度が始まりました。

2024年の初日である1月1日に石川県能登半島で発生した地震により、多くの方々が大切なものを失い、今もなお困難な状況に直面していることを深く悼みます。被災地の一日も早い復興と被災者の方々の安全と健康を願っています。

2024年度は、報酬改定が実施されます。「報酬改定」と言っても報酬額が改定されるだけでなく、制度の理念・仕組み等様々な点で改定が行われ、実感としては「報酬改定」ではなく、「制度改正」であると考えています。障害者権利条約に関する国連の審査に基づく改善勧告を強く意識した内容であり、障がい者の意思決定支援、権利擁護、子どもの意見表明権等に踏み込んで、当事者の権利を保障することを念頭に置いたサービス提供が求められています。特に入所施設において生活する障がいのある人たちが「本人」の希望する生活を実現するために選択の機

会を確保すること等を実施することが義務付けられる内容が示されました。

報酬の改定率は、全体で^{+1.12}%の増加となっておりますが、通所の生活介護事業などはこれまで1日単位で報酬が支払われていたものが利用時間の単位で報酬が区切られることとなりました。送迎時間は利用時間に含まれないこととされ、報酬が大きく減収するような事業所も出てきていると聞いています。通所の生活介護事業所では、送迎中も体調管理を含めた見守りや看護の必要な利用者さんなども多く利用しており、送迎中といえど引率職員は気の抜けない業務となっているにもかかわらず、送迎は支援時間に含めてはならないこととなりました。また、^{+1.12}%の報酬部分で物価への対応や職員の処遇改善について計画を進めていくこととなりますが、容易ではないと感じています。物価の高騰に合わせて大企業では「賃上げ」がマスメディアでも大きく取り上げ

られており、人財の確保を進めていくうえでも重要な要素となっております。「ゼノ」少年牧場においては、これまで「手当」として支給してきた処遇改善手当を基本給のベースに組み入れて新たな俸給表を策定していきます。

また、これまで取り組んできた人財の確保・育成についても引き続き重点課題として取り組んでまいります。今年65歳となり定年を迎える方々は1959年生まれになります。この年の出生数は162万人、今年55歳を迎える人は1969年生まれ、出生数は188万人です。一方、2023年に生まれた子どもの数が75万人。20年前の2003年が112万人・・・これから働き始める若者の数と引退していくであろう人たちの数の差は、今後20年減少し、70万〜100万人の単位で開き続けていくことがわかります。社会保障の分野では、支援が必要になるであろう人の数は今後20年増え続けていく中で、減少していく労働者を確保しなければなりません。こうした難題を乗り越えるためにも外国人の方々の力を借りながら、事業を継承していける経営基盤を構築していく必要性を強く感じています。

2024年度も課題山積ではございませ

すが役職員一同力を合わせて頑張つてまいります。どうぞご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

車いす対応車両の整備完了について

ゆめサポート・バク

副主任 木村 英信

この度、公益財団法人日本財団様より「2023年度福祉車両助成金」の補助を受け、車いす対応10名乗り送迎車両が2024年3月25日に整備されました。以前使用していた同タイプの車両は整備後12年が経過し走行距離も20万kmを超え修理を繰り返しながらの使用が続いていました。新たに整備された車両はエマーゼンシーブレーキなどの、基本的な安全装備がついています。これにより利用者さんの安全はもちろん運転する職員の安心感も大きく変わりました。また静かで快適な乗り心地で、利用者の方からは「乗り心地がよい」「新しく(車両が)嬉しい」「車の振動が少ない」との言葉を寄せていただいています。送迎はもちろん

のこと日中活動や地域行事への参加など幅広い場面で使用させていただきます。助成していただきました公益財団法人日本財団様をはじめ、ご尽力いただきました関係者の方々に心より御礼申し上げます。安全運転を心がけ長く大切に使用させていただきます。ありがとうございます。

事業費総額

3,972,380 円

助成金額

3,060,000 円



布糸木アー土展を 開催しての思い

やまびこ学園成人部 木精
黒木 靖人

2024年2月3日(土)4日(日)第23回布糸木アー土展を開催いたしました。

布糸木アー土展は、木精の1年間の集大成であります。52名の利用者の皆さんが仕事をしたい！支援者と話がしたい！気分転換したい！と個々に思いを抱きながら木精に通われ、日々コツコツと作品作りに励んでおられます。今回利用者の皆さんが少しずつ作りあげた作品を約75点展示し、地域の方、保護者の方に見て頂ける大変貴重な時間となりました。どの作品にも利用者の皆さんの日々が詰まっております。大変素敵な空間になったと思います。

木精の存在意義は先述した通り、利用者さん個々の想いを汲み取りながら必要な支援に移すことであると考えています。布糸木アー土展に向け作品を作り上げ、展示することはその一つの形であると思います。製作、作業活動だ

けでなく、将来を見据えて運動に誘う等の取り組み等が、より一層求められます。また、屋外活動などを通して、感覚などを刺激することも大事な要素になると思っております。その中で、支援者が木精の存在意義を考え、利用者皆さんの作る作品に思いをはせることが大切であると思います。心身ともに健康である事が作品にも反映されることから、利用者皆さんの想いを大切にしながら布糸木アーティストを発展させていきたいと考えております。

今回の開催にあたり、ご協力いただいた地域の方、足を運んでくださった方には感謝の気持ちでいっぱいです。



第9回松永東保育所 退所式

児童発達支援ワーカー
阿部 優希子

「たいしょしきまであと〇にち」3月から、保育室で退所式までの日数を子どもたちと一緒に毎日数えていきました。3月の主な行事も書き、「もう保育所でするのは最後だよ」「この行事が終わったら次は退所式だね」と言いながら、退所式の練習もしつつ十分にあそびを楽しんで保育所最後の1ヶ月を過ごしました。退所式の2日前、最初のリハール。いよいよお別れという雰囲気を感じ、寂しさがこみあげて涙があふれる子もいました。リハールが終わった後も、「みんなと離れるの寂しい…」と寂しそうな表情。私たち保育者も、子どもと一緒に寂しさを感じていました。

そして迎えた退所式当日、リハールの時の寂しそうな表情と違い、晴れ晴れとした表情で保育室までやってきました。緊張する姿も見られましたが、自分の楽しかったあそびや将来の夢を大きな声で発表し、おうちの方への感謝の気

持ちもすっかりと伝えることができました。この一年間、一緒に泣いて笑って、たくさん遊んだぞうぐみさん。けんかもありましたが、大切な友だちと一緒に楽しく過ごしました。思い出のスライドショーも振り返って、とても大きく成長したなとしみじみ感じます。今度はピカピカの1年生。24名全員が同じ小学校ではありませんが、それぞれの場所でもっともっと大きく成長してくれると思います。



第46回 「ゼノ」こばと園 卒園式

児童発達支援ワーカー
妹尾 奈苗

3月24日、「ゼノ」こばと園第46回卒園式を行いました。

当日は、21名の卒園児が揃い、いつもと違う雰囲気緊張している子、大好きな先生におしゃれな服を褒めてもらいうれしそうなお子など様々でしたが、皆「小学校一年生をがんばりたい」という気



持ちが伝わってきました。園長先生の「こぼと園で何が楽しかった？」という質問には、「じてんしゃ！」「おにごっこ！」など次々と手が挙がり発表してくれました。また、卒園生を代表して「楽しかったこと」を、難聴グループ、発達グループ、それぞれ代表の子どもたちが前に出てお話ししてくれました。「なつまつりがたのしかったよ」「えんそくがたのしかったよ」「たきびがたのしかったよ」など発表し、「小学校がんばるぞー！えいえいおー！」と皆で掛け声を合わせる場面は、とても遅しく見えました。そして皆が楽しみにしていたプレゼント渡しでは、一人ずつ前に出て、ピシッとした姿勢で、園長先生からプレゼントを嬉しそうに受け取っていました。最後は先生たちのお別れをおしみながら、でも誇らしげにこぼと園をあとにした子どもたちでした。

当日は雨でしたが、保護者の方々と職員に見守られながら、暖かい雰囲気の中で子どもたちを送り出すことができました。21名の子どもたちの進路はそれぞれですが、人とながりながら、楽しい事をたくさんみつめてほしいと思います。これからもこぼと園から応援しています！



第17回 ゆめな卒園式

児童発達支援ワーカー

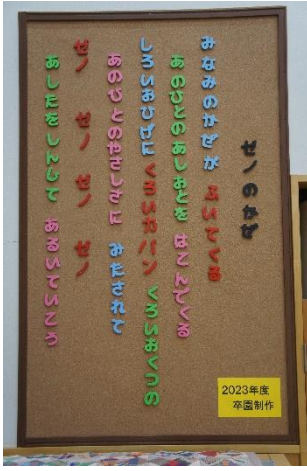
松本 幸代

子どもたちとカレンダーを見ながら「あと〇〇にちだね」と、卒園式までのカウントダウンをしました。卒園式への期待や「もうすぐいちねんせい♪」と就学を楽しみにしている姿がありました。卒園式に向けての活動でお家の方へのメッセージを考えたり、思い出を振り返りながらスライド写真を決め、コメントを録音したり卒園制作として法人歌の額を作りました。朝の会で「何が歌いたい？」と聞くと「ゼノの風！」とリクエストすることもあり、普段から親しみをもって歌っていました。歌詞の色塗りやできた文字を貼るときには友だちと一緒に「みーなみのかげがー」と口ずさみながら作業する姿は楽しそうではほえましかったです。ゆめなで過ごした思い出の一つとして、制作ができたのではないかと思います。

卒園式ではお家の方への感謝の気持ちや自分たちの成長した姿を見てもらえるように練習を進めて

きました。卒園式の日には緊張の中にも晴れやかな表情の子どもたちでしたが、思いがあふれ涙が出てしまうこともありました。感謝の気持ちを自分なりの表現で伝える一人ひとりの姿に、いろいろな思いがこみ上げ「卒園するんだな」と改めて実感しました。「自分が」の思いが強くけんかになることもたくさんありました。保護者の皆様のご支援、ご協力の中で、さまざまな活動、経験を通して友だちを思いやる気もちをもったり、成長した姿は本当にかっこよかったです。小学生になり、たくましく成長した姿を見られる日を楽しみにしています。





2024 (令和6)年度
新任職員紹介

「ゼノ」やまびこ学園児童部

【 杉山 彩菜さん 】

この度、やまびこ学園児童部に配属になりました、杉山彩菜です。子ども達、一人ひとりにたくさん愛情を注ぎ、子ども達が楽しく安心して過ごせるように頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。



「ゼノ」やまびこ学園成人部

【 田中 朋美さん 】

4月からやまびこ学園成人部さつきに勤務することになりました。慣れないことばかりですが、一

日も早く仕事を覚え、利用者さんがリラックスして過ごせる環境づくりにできるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。



「ゼノ」Home 白雲

【 上本 美穂さん 】

「ゼノ」Home白雲所属になりました上本美穂と申します。前職では主にDTP業務の仕事をしており、多様性が求められる現代において福祉の世界に興味を持ち、転職を決意しました。未経験ですが、どうぞ宜しくお願い致します。



「ゼノ」こぼと園

【 藤原 咲希さん 】

この度、「ゼノ」こぼと園に配属になりました、藤原咲希と申します。兵庫県の専門学校で4年間言語聴覚士について学び、今年の春から入職いたしました。こぼと園の一員として楽しく、子どもたち一人ひとりの良さを最大限引き出せるような療育を保護者様と共に作り上げていきたいと思っております。精一杯努めて参りますので宜しくお願い致します。



【 小西 優穂さん 】

こんにちは！4月から「ゼノ」こぼと園に配属になりました、小西優穂と申します。小さい頃からの夢が今実現し、とても嬉しい気持ちでいっぱいです。どんな時でも笑顔をやささず子ども達に元気を

与えられる先生を目指し、精一杯努力して参ります。まだまだ未熟な所もあり、ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、何卒よろしくおねがいします。



「ゼノ」子ども広場まつなが

【栗本 優衣さん】

4月より「ゼノ」子ども広場まつながに配属されました、栗本優衣です。子どもたち一人ひとりとしっかり向き合いながら、精一杯頑張りたいと思います。

初めてのことでばかりで不安もありますが、よろしくお願ひします。



松永東保育所

【小林 千琴さん】

松永東保育所に配属になりました小林千琴です。子どもからも保護者からも信頼して頂けるようコミュニケーションを大切に笑顔で登所できる保育を目指して一生懸命頑張ります。よろしくお願ひします。



【宮城 千尋さん】

松永東保育所に配属になりました宮城千尋と申します。一人ひとりの子どもに寄り添い、いつも笑顔の絶えないような保育士になれるよう精一杯頑張ります。よろしくお願ひします。



【柏原 陽菜子さん】

松永東保育所に配属になりました柏原陽菜子と申します。保護者と子どもが自然と笑顔になる楽しい保育を目指して精一杯頑張ります。これからよろしくお願ひします。



国際事業部

【花崎 綾夏さん】

この度国際事業部に配属になりました、花崎綾夏です。大学では、人文科学部実践英語科に所属しております。福祉や、国際事業の分野に携わることが初めてですが、日々成長していきたいよう精一杯頑張つていきたいです。よろしくお願ひします。



法人事務局

【児玉 朋子さん】

法人事務局で働くこととなりました児玉朋子と申します。関わる人や仕事一つ一つに丁寧に取り組んでいきたいと思ひます。ゼノの一員になりましたのでわからないことも多いですが、自分らしく頑張ります！
これからよろしくお願ひします。



正規登用職員紹介

「ゼノ」やまびこ学園成人部

【瀬尾 香代さん】

「ゼノ」やまびこ学園成人部で契約社員として働いていましたが、この度、正規職員として働くことになりました。まだまだ未熟な所があると思ひますが、信頼される支援員になれるよう努力していき

ます。よろしくお願い致します。



「ゼノ」Home 青雲

【中尾 優華さん】

この度、契約職員から正規職員として働かせていただく事になりました中尾優華です。利用者さんとの関りを大切に、一人一人に寄り添った支援が出来るよう精一杯頑張ります。



「ゼノ」ばと園

【浦上 恵梨加さん】

こぼと園の浦上恵梨加と申します。昨年度より正規職員として働かせて頂いております。先輩先生方からの学びを大切に、子ども達や保護者の方に『こぼと園に来てよかった』と思つて頂けるよう、日々邁進して参ります。



放課後児童デイサービス センター らいず

【中新 優花さん】

らいずで勤務しております中新優花です。昨年10月から正規職員として働くことになりました。毎日子ども達から元気なパワーをたくさんもらいながら働いています。これからも日々成長できるように精一杯頑張つていこうと思ひます。よろしく申し上げます。



採用活動はいいところ探し

人財企画室 採用活動グループ

鈴木 麻衣子

この春、採用活動を通じて出会った10名の学生さんが、新たに「ゼノ」少年牧場の職員として仲間に加わりました。新任職員として迎え入れた皆さんの緊張した表情を見ながら、改めて地道なこの活動の大切さを実感しています。

私たち採用活動グループでは定例会を主軸にし、年間を通じて多数に開催される就職イベントの準備、イベント当日のプレゼンテーションや学生さんへの質疑応答、実施後の振り返りを重ねています。また、当法人についても詳しく知りたいという学生さんには、個別での仕事説明会やインターンシップなどで、現場職員さんご協力のもと、対応しています。

これら活動の企画・運営では、現代社会の動向や今の学生さんの傾向などを捉えつつ、当法人が持つ風土や特徴、価値等と照らし合わせています。そこから、学生さんに届ける手立てや表現、工夫について検討を重ねています。目下、この多岐に渡る方法や視点を絞

り込み、Instagram(採用に関する発信)や事業所PR動画、法人パンフレットの制作などを進めています。

この活動のベースに一貫してあるのは「利用者さんにとって、また法人職員さんにとって、より良い環境を作っていきたい」という採用活動メンバーの強い思いです。また、採用活動メンバー相互のフォローやチームワーク、相手を気遣う習慣と心配りも、60年以上の歴史を持つ「ゼノ」少年牧場が培った文化によって、支えられていると感じています。

目まぐるしく変化する現代社会の中、想像を超える出来事もありますが、創造という力を鍛えつつ「心」を大切に邁進して参ります。各現場からのご理解とご協力を日々感謝をしながら、採用活動を通じて新たな仲間を増やしていきます。今後ともどうぞよろしく申し上げます。

義援金による 被災地支援の実施報告

法人事務局長 事務局長

池田 真吾

本年1月1日に発生した能登半島地震により被災された皆様、心よりお見舞い申し上げます。当法人では、役員等から義援金を募り、被災された方々の生活再建や被災地の復興に役立てられるよう日本知的障害者福祉協会等を通じ、402,630円を送付させていただきました。また、この義援金には広島県のご承認を受け、障がい福祉サービス事業所の事業費の一部もそれに充てさせていただきます。

被災された方々が一日も早く日常生活を取り戻せるよう、心からお祈りを申し上げる次第です。



福山市介護ロボット導入支援事業 移乗サポーターロボット Hug 導入

「ゼノ」なごみの家 副主任 藤井 翔

2023年12月になごみの家に福山市介護ロボット導入支援事業を活用して、移乗サポーターロボット Hug を導入致しました。利用者様の

高齢化に伴い、介護を要する方の増加によつて、職員の腰痛が問題視されるようになっていたところ、職員全体で腰痛予防と人力介護による利用者様の二次障害の予防を目的にノーリフトケアという介護方法を学んでいます。ノーリフトケアというのは、単に介護機器を活用して移乗するという意味だけでなく、利用者様の介助負担を軽減して、力みや拘縮、姿勢改善による排便コントロールなど多岐にわたつて利用者様の身体への良い影響が考えられています。高齢化対策で取り組んでいます。基本的な考え方の一つであり、今回導入させてもらった Hug も上手に活用しながら、職員も利用者様も笑顔のある生活になるよう支援してまいります。

この場をお借りして、お礼を申

し上げます。福山市介護ロボット導入支援事業を活用させて頂き、ありがとうございます。大事に使わせて頂きます。



ご支援いただき
ありがとうございます

私のほっこり日記

JOBプラスはんど

施設長 渡辺 博愛

2024年3月初旬、法人事務局に年齢は70代半ばぐらいのご夫婦が来訪されました。玄関の窓口で古いモノクロ写真を取り出されては事務局員に何やら聞かれています。事務局員に「どなただろうか?」と思っていた私も、「どなただろうか?」

と、事務局長から「渡辺所長、分かりますか?」の声。写真を拝見すると「ゼノ」少年牧場が創立される前の現在の法人本部とやまびこ学園がある土地の開墾と木造家屋の建築途中の写真でした。私も50周年・60周年記念誌を作成する中で、法人に現存する当時の写真や過去の記念誌を通して目にした類のものでした。ご夫婦は10枚ほどの写真を持参されており、「この写真は今のどのあ

たりになりますか？」と尋ねられ、「この建築途中の建物はこの辺りですな」、「この造成された所はあの辺りです」と目にして覚えている限りにお答えしました。

このやりとりをした後、ご主人から「実は14歳の時にこの土地の開墾作業のボランティアに来たのですよ」との言葉が。そこからご自身と一緒に来た7〜8名の同年代の仲間が写っている集合写真も見せてくださいました。写真の裏には手書きで当時の「S 36・8・〇」と日付が書いてありました(日は失念しました)。また、写真には1人の外国人が写っていました。「どなたですか？」とお尋ねすると、「私はカトリックで、当時通っていた教会の神父さん・仲間たちとここに来たんですよ」とのこと、更に「今日はどちらからお越しになられたのですか？」と聞くと、「滋賀の大津からで、自分の人生で思い出深い場所を巡っているんですよ」とのこと。更に「写真にいる神父さんから突然夏休みに広島に手伝いに行くぞと言われてね」とも。

この言葉にピーン(表現が古い?)

と来ました。ご主人は沼隈に来た経緯を詳細にはご存じではなかった様子でしたので、私からはゼノの誕生に第5代理事長でもある故村田一男さんという方が大きく関わっておられたこと、村田先生もカトリックで、ゼノの創立前は滋賀県の大津市で新聞記者をされていたこと、法人の創始者であるゼノ・ゼブロフスキー修道士と村田先生の出会いがその後のゼノの誕生の大きなきっかけになったことをお話させていただきました。そして、その流れの中で、写真にいる神父さんにもゼノさんや村田先生との繋がりが生まれ、皆さんの開墾作業のボランティアに繋がったのではないのでしょうかとお伝えしました。

ご主人からは「あ、そういうことだったんですね」とのお言葉が。改めて「今のゼノがあるのは皆さんのお力添えのお陰です」と謝意をお伝えいたしました。その後は園内を散策させていただきました。よいですかとのご要望を受け、ご遠慮なくとお伝えしてお別れをしました。しばらくはご夫婦で写真を見ながら建物や山を指差し、思

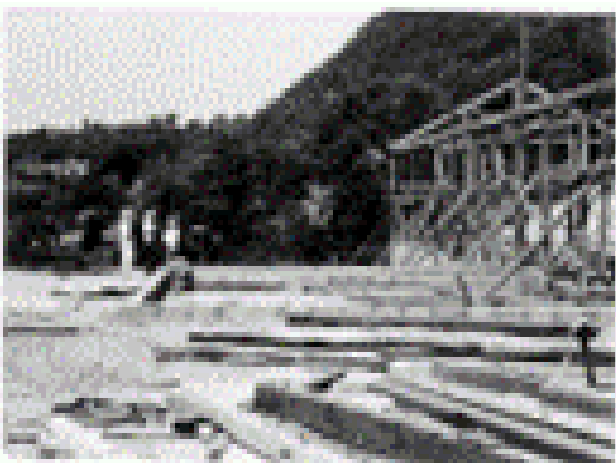
い出を懐かしんでいらつしやるようなそのお姿を見て、何だか温かい気分になりました。

「縁(えん、えにし)」という言葉があります。今のゼノがあるその背景には、同時に多くの方々の支えや関わりがあります。これを「縁」という一文字で括ることが適切かは分かりませんが、この時のやりとりとお二人のお姿を見て、私にはこの言葉が一番ぴったりだと感じました。

お二人には、わざわざのご訪問、本当にありがとうございました。また、これまでゼノをお支えいただいた多くの皆様にも今の法人の一職員として改めて深く深く感謝申し上げる次第です。

ご縁に感謝

申し上げます



**吸い取り抜群！
上質ウエスを販売しています**

お問い合わせはこちらまで
084-960-2256
製造・販売 / ゆめサポート・バク
広島県福山市神辺町東中条 7301-6

サンプルを持ってご説明に
うかがわせて頂きます。



旬 の食材いっぱい!!
バクの手作り弁当

100%
国産米

バクの手作り弁当は毎日食べても飽きない家庭の味。
旬の食材を使用し、栄養バランスを一番に考えた手作り弁当です。

お弁当1個から50Kです。宅配料無料 (配達エリア内限定)

お弁当送付と
お問い合わせは
こちらまで **084-960-2256** 製造・販売 / ゆめサポート・バク
広島県福山市神辺町東中条 7301-6

白替わり手作り弁当
530 円(税込)



家族みんなの
ほのぼの石けん

私たちがあかつきが販売しているほのぼの石けんは、
パームヤシオイル100%の無添加でまっ白な固形石けんです。
皆さま安心しておつかい下さい。

1コ 180g
180 円

◎贈答用で箱入りも
注文承っております。

あかつき
福山市神辺町八尋951-4
TEL: 084-965-0735
FAX: 084-965-1595



新聞・雑誌・ダンボール・空き缶
無料回収いたします

お問い合わせは
こちらまで **TEL(084)987-5810**

ゆめの木・わかば / 日中部門 福山市沼隈町大字草深 1694-1




Italian gelato
Arocogiano
**イタリアンジェラート
アルコジアーノ**

イベントへの出店、移動販売のお問い合わせ、
ギフトなどのお申込は下記までご連絡下さい。

お問い合わせは
こちらまで **084-960-2256**
製造・販売 / ゆめサポート・バク

www.arocogiano.jp アルコジアーノで検索





はんど made のお店
manomano
まあの まあの

全て手作り!こだわりの・・

メンチカツ — 120 円
コロケ — 80 円
ハムコロケ — 100 円
自家製野菜天ぷら — 時価

連絡先 広島県福山市沼隈町草深 2133-1
TEL 084-980-7002

製造・販売/ JOB プラスはんど

FITNESS IGOCAS
【スタジオエクササイズも色々】
エアロビクス、ZUMBA、
KaQiLa、YOGA、太極拳、
HIIT トレーニング etc

総合福祉施設を形成するZENOGループ

- 入所系施設
 - 【障害児入所施設】「ゼノ」やまびこ学園児童部
 - 【障害者支援施設】「ゼノ」やまびこ学園成人部、「ゼノ」なごみの家
- グループホーム
 - 【共同生活援助事業】
 - 〈沼隈地区〉
 - 「ゼノ」Home 青雲、「ゼノ」Home 白雲、「ゼノ」第3ホーム
 - 「ゼノ」あじさいホーム、「ゼノ」Home らん、「ゼノ」第2ホーム
 - 「ゼノ」わこうどホーム、「ゼノ」さくらホーム、「ゼノ」Home おおぞら
 - 「ゼノ」Home 銀河、「ゼノ」Home ジュピター、「ゼノ」Home 虹
 - 「ゼノ」第1ホーム、「ゼノ」第6ホーム、「ゼノ」ホームひだまり
 - 「ゼノ」Home 大地、「ゼノ」Home 太陽、「ゼノ」Home 未来、「ゼノ」Home 輝
 - 「ゼノ」ホームなごみ(さちの里・ふくの里)
 - 〈松永地区〉
 - 「ゼノ」Home 翼
 - 〈神辺地区〉
 - 「ゼノ」ホームたびあ、「ゼノ」ホームゆの、「ゼノ」ホームひまわり
 - 「ゼノ」ホームそよかぜ、「ゼノ」ホームせせらぎ、「ゼノ」ホームこもれび
- 居宅系事業
 - 【居宅介護事業】生活支援センターほほえみ、ケアサポートひなた
- 通所系施設
 - 【障害福祉サービス事業多機能型事業所】
 - ゆめの木・わかば、JOB プラスはんど、あかつき
ゆめサポート・バク
 - 【児童発達支援センター】「ゼノ」こぼと園
 - 【放課後等デイサービス】
 - 放課後児童サービスセンターぷくぷく、「ゼノ」こども広場まつなが
 - 放課後児童デイサービスセンターらいず
 - 【認定こども園】幼保連携型認定こども園ゆめな
 - 【保育所】松永東保育所
- 相談支援事業
 - 【相談支援事業】
 - 「ゼノ」こぼと園相談支援事業所
 - 相談支援事業所「ゼノ」からっと、相談支援事業所ほっぷ
- その他
 - 【診療所】「ゼノ」診療所
 - 【地域公益事業】「未来も笑おうプロジェクト」Come 叶夢ハウス
 - 【国際事業部】